

平成26年度歯学部新入生合宿研修

4月12日（土）から13日（日）の2日間、九州地区国立大学島原共同研修センターにおいて、新入生、教職員、上級生の計60名が参加し、新入生合宿研修が行われました。この研修は、長崎大学歯学部生としての自覚や大学での新たな目標設定を促し、学生相互及び教員との親睦を深めることにより、学生生活のスムーズなスタートを図ることを目的として、毎年度初旬に行っているものです。

研修はレクリエーション（ソフトバレー）で緊張をほぐした後、教員や上級生を交えてのグループ別懇談会が行われました。

翌13日は雲仙災害記念館を見学し、さらに学生たちの交流を深めました。新入生からは「まだ話していなかった人といろいろ話しができて良かった」、「教員や先輩から大学の話しを聞くことができ、今後の参考になった」、「歯学部生全員と話しをする、という自分の目標が達成できた」などの感想が聞かれ、有意義な2日間となりました。



島原共同研修センターの山下主事による挨拶。



体育館でのソフトバレーの様子。教員も参加し、盛り上がった。



懇談会の様子。みんな打ち解けていた。



移動中のバス内。